ミッドワイフトーク

ホーム
ページ版
Vol.15

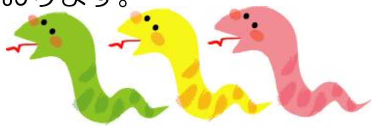
助産師だより

令和7年 3月　第25号
公益社団法人栃木県看護協会
　宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森4F
　TEL　028－625－6141
　　　　　発行責任者　　朝野 春美

ごあいさつ

助産師職能委員長　田中　純

　会員の皆様、そして栃木県の助産師の皆様、日頃より栃木県看護協会の活動にご協力いただき深く感謝申し上げます。助産師の働く社会の状況では、出生数の低下に伴い県内の分娩件数も減少傾向にあります。今後は新たに助産師の活躍を期待する場として、プレコンセプションケアの拡充に向けて助産師会とともに取り組んでまいります。プレコンセプションケアに興味のある助産師の皆さんのたくさんのご協力を期待しております。
　栃木県助産師職能委員会は、おかげさまで好評となっている『助産師のつぶやき』、『ミッドワイフトーク』を引き続き掲載させていただき、助産師の皆さんの輪が大きく広がっていき、生き生きと働くことができるように応援していきたいと思います。ぜひ、楽しみにご一読ください。
　今後も、栃木県内の助産師の輪が広がり、助産師として活き活きと働けるように
助産師職能委員会は活動していきます。皆様からの多くの声をお待ちしております。



！掲載記事募集！

栃木県看護協会ホームページから
助産師職能委員会宛にお送りください。
http://www.t-kango.or.jp/

委員会活動

産科従事者研修会・交流集会　　　令和7年1月25日（土）　34名

「これからの産後ケア」をテーマとして開催いたしました。昨今、産後ケアを利用する方が増加しております。そこで行政の担当者やアウトリーチを行っている開業助産師黒尾さん、芳賀赤十字病院矢島師長から産後ケアの好事例を聞きました。その後参加者全員でワールドカフェを行い、これからの産後ケアについて考えました。（県の委託事業として開催）

新人助産師研修（前期）　令和6年9月20日（金）
乳房ケア、母乳育児支援　33名

今年度もたくさんの新人助産師に研修を行いました。自治医科大学付属病院　塚田師長からの講義を受けたあと、お互いに疑似体験をしながら指導を実践し、乳房ケアの技術を学ぶことができました。

新人助産師研修（後期）
令和7年2月21日（金）
ハンドケア　20名

実践で使えるハンドケアを学びました。アロマ協会のインストラクター資格のある新小山市民病院　松田助産師さんより講義を受け、アロマを紹介してもらいました。参加者自身もリラックスした時間を過ごすことができました。

今年度も前期後期ともに、多くの新人助産師の参加があり、学びながらお互いの近況を共有し、有意義な時間になっておりました。

施設紹介

アルテミス
宇都宮クリニック

当院は現在 13 名の助産師が在籍しています。看護師と共に全員で外来、病棟、産後健診、母乳外来を担っており、妊娠初期から産後まで継続してサポートできる体制をとっています。また安心して運動して頂ける場としてスタジオ・プールがあり、妊娠中から産後まで皆さん楽しんで体を動かしています。
また健診や運動後にほっと一息つける素敵なカフェも併設しています。

出産においては、分娩に対する不安や恐怖心の強い方が痛みを和らげることでよりよい分娩ができるよう、麻酔科医による硬膜外麻酔での産科麻酔分娩を行っています。年々利用者は増加しており、ご満足いただけたとの声が届いています。また産後ケア入院も受け入れており、育児手技の習得や休息目的でご利用いただいています。

今後も母子共に元気で「ここでお産して本当によかった」「子供が誕生して本当にうれしい」と思っていただける医療サービスの提供に努めていきます。

アルテミス宇都宮クリニックでお待ちしています